

助成活動実績報告書

企画名	『美咲の森—豊かで、輝く郷づくり』
団体名	千年の森づくりグループ
<p>① 活動の目的について</p> <p>岡山県中央部、美咲町中央地域は、2004年台風23号の被害、『福祉教育ゾーン』と周囲は、開発で保安林が大規模に破壊され、大規模に森林が消えました。広葉樹の植樹を目指して、どんぐりのタネの採取、苗育成を貫いてきました。場所は、200,000平米の場所ごとの植樹を推進。様々な果樹の苗木、花木、トチの苗木、桃太郎赤松を植樹。これまでに、トチ200本、桃太郎赤松1000本を植樹。広葉樹の植樹を推進。荒地の間伐、伐樹を推進。2017年度への準備ができました。タネも3000個植えています。持続可能な社会、自然・環境、教育に活用してきました。</p> <p>ホタルフオーラムの会場として、打穴川の（ホタルの郷）づくりの支援をしました。来年度は、さらに、鬼山城跡保全、植樹の支援も考えています。</p> <p>美咲中央小、加美小、美咲中央中学校、保育園、老人ホームとも、企業では、株式会社蜂谷工業さんとの協働も大切にしています。</p> <p>野鳥の巣箱取り付け、えさの散布もしています。4年継続してきました。</p> <p>間伐にも、力を入れています。赤松苗木は、自己負担で購入しています。また、小学校には、水辺の教室、グリーンカーテン出前授業、河川の清掃、土づくり、苗育成しています。準備は、伐樹、草刈、笹刈り、葎刈り、枝打ちをしています。予定は、総て終えていますが、今後は、さらに、災害の対策のために、鎮守の森の避難場所・公園化でさらに広めて行きます。</p> <p>②内容について</p> <p>学集会—美咲中央小学校では、毎週読み聞かせ、総合的に開催。</p> <p>グリーンカーテン—土づくり、苗育成、苗の植え付け。</p> <p>加美小、中央小、中央中学校で開催。</p> <p>苗木は、岡山県民局、おかやま森づくりサポートセンター、自己負担で推進。コメリ、森林組合、他から購入。</p> <p>ハウス、ふれあい農園の野菜、ハナは自己負担。成果物は老人ホームに寄付。</p> <p>学校は、総ての生徒の授業。中学校は1・2年生全員です。父母も参加しています。</p> <p>企業は、蜂谷工業の新人の体験参加です。</p>	

③この活動によって達成された成果

やすらぎの森は、13年前台風災害地区、学校林。すでに、苗木は10mです。今後は、間伐、炭作りが楽しみです。

美咲の森は、イノシシ、狸、狐、野ウサギの生息地区。間伐で、イノシシは奥山保安林に夜は移動。

「鎮守の森」錦織神社参道、周囲の公園化実現。今後は、苦田ダムが巨大災害で崩壊の想定で巨大災害の避難場所公園として5年かけて整備します。

「鬼山城跡」は、皆伐されたエリア、植樹の応援。

『ホタルの郷の保全』の協働を推進支援します。

④今後の計画・展望について

ESD 持続可能な社会、地域、教育の継続を推進して行きます。

学校の出前授業は、アスエコ・岡山県との協働で、継続します。

■ブッポウソウの巣箱の取り付け

